

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	交流促進による地域活性化モデル事業
対象地域	高知県 高岡郡 越知町 横畠
対象地域の概要	 高知県 KOCHI (C)Mapion  越知町 虹色の里横畠  この範囲に約60ヘクタールの農地があり、8 集落、127世帯300人が住んでいる。  【交流イベント「いも煮会」のようす
提案内容の概要	1) 活動目的 虹色の里横畠 第二次基本計画「虹色の里横畠 虹色プラン」の基本方針に掲げた、「先人から継承した農山村の暮らしを活かした、地域内外の交流による元気な横畠」を目的としている。 2) 活動内容 (1)「農山村に磨きをかける」(2)「学校を活かす」(3)「人と人とのつながりを大切にする」という目的実現のための三つの柱に沿った活動を事業計画により行っていく。
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	1) 史跡や歴史等の地域資源の整備と活用 (1) 史跡・歴史 現地への案内説明板は誘導標識の設置、説明資料の作成、旧松山街道の内20年度に手を付けられなかった部分の整備が課題になっている。 (2) 空き家・遊休農地 移住促進のために行った空き家の調査で10件の空き家の存在が判明したが、所有者との詳細な話や具体的な活用方法等についての検討が課題となっている。また、遊休農地の活用についても同様である。 2) 休校中の横畠小学校の活用 (1) 施設の改装・運営計画及びその実施 小学校活用の基本方針案を地域住民に周知し住民の合意を得るとともに、具体的な改装計画や運営計画作りが課題となっている。 (2) ブロードバンドの整備 今後横畠小学校が宿泊施設や加工施設として整備された段階で、その利用者及び横畠地区へのU・J・Iターナーなどが不便をきたさないため、ブロードバンドの整備という大きな課題を解決しなければならない。 3) 虹色の里横畠の運営体制の強化 (1) 交流者及び地域協力者のサポート体制の強化 交流促進を目的とした山菜採りや茶摘み体験ツアー、農業体験ツアーなどは今後も継続したい行事であるが、そこに参加した人にリピーターになっていただいたり、新たな仲間を連れてくるようなサポーターになってもらうため、これまでの行事を再度評価し直し改善を積み重ねることで、交流をより効果的にするための体制強化が必要。

	(2)企画・情報発信等の事務機能の強化 全ての活動に関わってくるが、企画や情報発信等の事務機能が弱いことが最大の課題としてあげられる。これは、運良くそのような能力に長けた人が会員として現れない限り、ますます高齢化が進む横島の地域だけで解決することは困難な問題である。当面は関係機関の担当者などの協力を得ながら進めていくが、早急に横島の出身者や退職者などで事務能力のある人を新規会員として確保していく必要がある。 (3)地域の高齢者を手助けする仕組みづくり（チャレンジ課題） 虹色の里横島として高齢化が進む地域の実情とニーズを踏まえ、既に始めている遊休農地の活用代行に加え、農繁期の農作業支援や、メンバーの多彩な技術を活かした「なんでもお助け隊（仮称）」（有償ボランティア）による地域の高齢者の日常生活を手助けする仕組み（草引き、電気、水道、大工など）づくりが課題となっている。
(2) 活動内容の案	活動①：「(1)農山村にみがきをかける ～①横島の地域資源を活かした体験型観光の実施～」 内容： 恒例行事の茶摘み体験・山菜採りツアーやいも煮会などに加え、新たな体験メニューとして「そば打ち体験」を行う。そばの栽培は、荒廃農地を活用し農地の耕転から栽培までをメンバーが行い、恒例行事の参加者や、観光協会のホームページで5～6家族程度のそば打ち体験モニターを募集し、秋にそばの花見を1回、1月に清水集会所の加工場に招いて、そば打ち体験や食事会等を行って、交流を深めながら体験メニューの内容等について検証する計画である。 活動②：「(1)農山村にみがきをかける ～②横島の豊かな農産物・加工品等の活用～」 内容： 地元食材による郷土料理のメニューづくりは、地元の加工グループ「横島どんぐり」のメンバーに講師になってもらい、特産の農産物を使った料理を数種類試作する計画である。町観光協会か大学に協力依頼して、素材から製品になるまでを取材し、将来（小学校が宿泊施設になった時など）活用できるように写真や文字にまとめる計画である。 安全な有機減農薬野菜の実験栽培は、高知県内で有機栽培の実績を上げている実践家に指導を依頼し、横島の土地や環境で有機栽培が可能かどうかの実験を行う計画である。 サツマイモ（東山の原料）の栽培体験は、去年の経験を活かし、今回は参加費をいただいて苗植えから収穫、加工までを一貫して体験し、一連の農作業を通じて横島の魅力を体感することでファンになってもらいたいという計画である。 活動③：「(1)農山村にみがきをかける ～③地域内環境の整備～」 内容： 来訪者の理解度と満足度を高めるため、清水池や大山祇神社等要所要所への説明板を設置する。併せて、道中の誘導標識及び1～2箇所程度の休憩用ベンチの設置を計画している。 空き家の詳細調査と整理並びに情報発信は、売買するのか賃貸するのかなどの所有者の意向や移住者の受け入れに対する集落内の意向を調査し、結果が出た段階で観光協会等のホームページを活用して行っていく計画である。 活動④：「(2)学校を活かす ～①横島のシンボル「横島小学校」の整備～」 内容： 横島小学校は行政財産であるが、町行政は地元の意向を尊重するから活用計画は地元で作成してもらいたいという基本姿勢であり、整備計画も運営計画もメンバーを主とした活用委員会を立ち上げ、施設の機能から改造計画や設備の内容、完成後の運営計画までを専門のコンサルタント等も交えて作成する計画である。

	活動⑤ :「(3)人と人とのつながりを大切にする ～①「虹色の里横畠」運営体制強化～」 内容 : 事務局の人選と活用できる制度の検討を行う。また、活動の実施体制を強化するために、組織内に部会を設置する。 「なんでもお助け隊（仮称）」（有償ボランティア）に対する依頼は、農作業の手伝いなどの希望が多いと思われるが、実際に地域のお年寄りの生活の手助けなどを募集するとなると、どれだけの依頼があるのかを事前に把握しておく必要がある。また、この要望に応えられる体制を整えておく必要があり、21年度は検討会などを重ね、これらの条件整備をする計画である。
応募団体名	越知町 虹色の里横畠
リンク	http://www3.ocn.ne.jp/~kanko12/yokobataketop.htm
部局／担当者名	会員（事務局補佐） 武智 龍
連絡先	0889-26-2958 ryu_takechi@jp.bigplanet.com
推薦市町村名	高知県越知町